

2014年4月8日(火)
株式会社リクルートライフスタイル
エイビーロード・リサーチ・センター

エイビーロード AB-ROAD

2014年GW海外ツアー問合せ概況

**羽田発増便・路線拡大と日並びの影響か
台湾・ベトナムなどの近隣アジア諸国、ビーチリゾートが人気。
長距離エリアでは南北アメリカが好調。**

エイビーロード・リサーチ・センター(株式会社リクルートライフスタイル内、センター長・沢登次彦)は、同社が運営する海外旅行検索・比較サイト『エイビーロード』(<http://www.ab-road.net/>)ユーザーの旅行会社への海外ツアーへの問い合わせ実績を集計し、2014年ゴールデンウィーク(GW)期間の海外旅行マーケットを考察いたしました。

<結果要約>

1. GW海外ツアー問合せ数(前年比)……………P2
→全国計で前年比88%。羽田発を含む東京発は92%と健闘。
2. GW海外ツアーの人気旅行先……………P3
→グアムなど定番のビーチリゾートと南北アメリカが前年比超え。
都市別では台北やホーチミンなど近隣アジアが好調。
3. GW海外ツアーの日程……………P4
→4～6日間のツアーが人気、経年で比較すると7日以上 of 長期間ツアーが減少。
4. GW海外ツアーの希望出発日・帰国日……………P5
→出国のピークは5月3日、帰国は5月5日、6日に集中。

【本件に関するお問い合わせ先】

<http://www.ab-road.net/frame/question.html>

[本レポート集計の定義]

※1 全国計、各地発とも、前年問合せ実績を100%としたときの、2014年の問合せ実績を%で表示。

東京発は成田発・羽田発の合計。大阪発は関西発・伊丹発の合計。

全国計には、東京、大阪、名古屋以外の発地(福岡、札幌など)を含む。

※2 GW期間の定義は、

2014年4月26日(土)～5月6日(火)

2013年4月27日(土)～5月6日(月)

2012年4月28日(土)～5月6日(日)

のいずれかが旅行期間に含まれる旅行。すべて同じ年の1月1日～3月23日までに発生した問合せを集計。

(以下の黄色い網掛け部分をGW期間と定義。祝日は赤で表記)

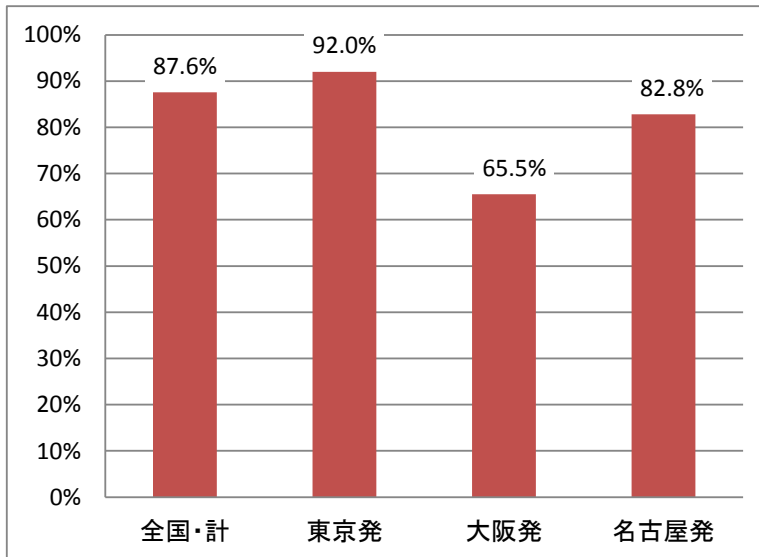
| 2014 | | | | | | | 2013 | | | | | | | 2012 | | | | | | |
|------|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|----|----|----|
| 4月 | | | | | | | 4月 | | | | | | | 4月 | | | | | | |
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | | 28 | 29 | 30 | | | | | 29 | 30 | | | | | |
| 5月 | | | | | | | 5月 | | | | | | | 5月 | | | | | | |
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | 1 | 2 | 3 | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |

※3 問い合わせの定義: AB-ROAD カスタマーのメールによる旅行会社への問い合わせと、サイト経由での旅行会社のホームページへのリンク数を含めた数値。

1. GW海外ツアー問合せ数(前年比)

2014年のGW期間の新規問合せ数は、前年比(昨年GW期間)で全国計が88%と前年を下回った。主要出発地別では、増便・就航エリア拡大が話題の羽田空港を含む東京発が92%と健闘、大阪発が66%。名古屋発は83%。(データ1)。

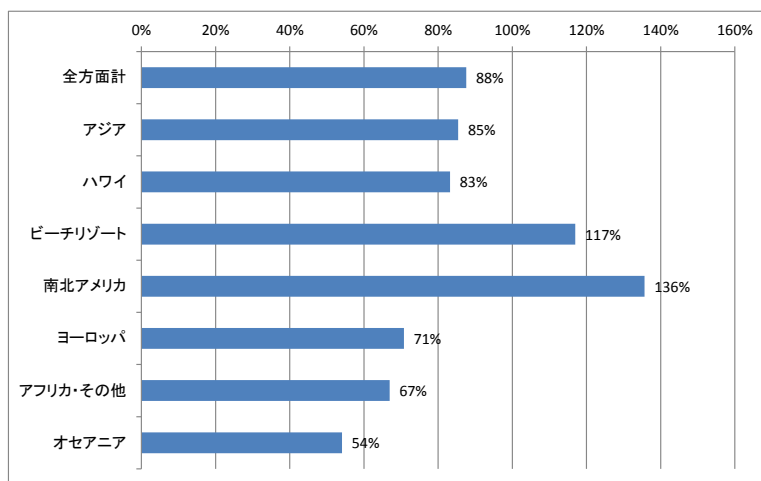
■データ1: 2014年GW海外ツアー問い合わせ数_全体・前年比



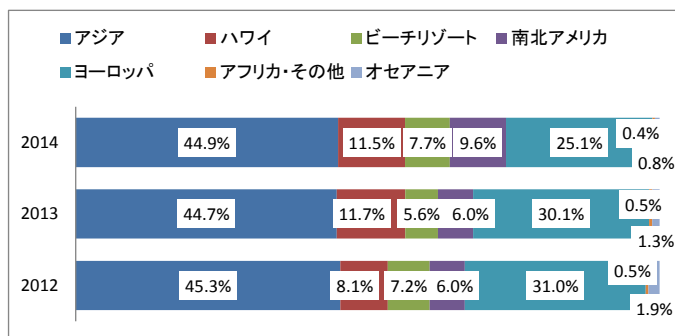
2. GW海外ツアーの人気旅行先

方面別に前年比をみると、前年より伸びを見せているのはビーチリゾートと南北アメリカ。それ以外の方面はいずれも減少。特にオセアニア、アフリカ・その他、ヨーロッパなど、南北アメリカを除く長距離エリアの減少幅が大きく、ヨーロッパはシェアも5ポイント減少している(データ2、3)。都市別にランキングを見ると、2014年のトップはオアフ島。2位が台北、3位がソウル。ベスト10の顔ぶれを見ると、バンコク、イスタンブールが圏外となり、代わりにホーチミンがランクイン(データ4)。

■データ2:GW海外ツアー問い合わせ_エリア別前年比



■データ3:GW海外ツアー問い合わせ_エリア別シェア



■データ4:GW海外ツアー問合せ_旅行先シェア TOP10 /参考;2013年、2012年

| 順位 | 2014年問い合わせ旅行先 | シェア | 順位 | 2013年問い合わせ旅行先 | シェア | 順位 | 2012年問い合わせ旅行先 | シェア |
|----|---------------|------|----|---------------|------|----|---------------|------|
| 1 | オアフ島 | 7.6% | 1 | オアフ島 | 7.4% | 1 | ソウル | 6.5% |
| 2 | 台北 | 6.8% | 2 | 台北 | 5.1% | 2 | オアフ島 | 4.8% |
| 3 | ソウル | 4.3% | 3 | パリ | 4.1% | 3 | パリ | 4.2% |
| 4 | パリ | 4.0% | 4 | ソウル | 3.8% | 4 | 台北 | 3.7% |
| 5 | グアム | 2.9% | 5 | バルセロナ | 3.2% | 5 | バルセロナ | 2.9% |
| 6 | バリ島(インドネシア) | 2.8% | 6 | バンコク | 3.1% | 5 | グアム | 2.9% |
| 7 | バルセロナ | 2.5% | 7 | バリ島(インドネシア) | 3.0% | 7 | ローマ | 2.7% |
| 8 | ローマ | 2.3% | 8 | イスタンブール | 2.8% | 8 | バンコク | 2.4% |
| 9 | シンガポール | 2.2% | 9 | ローマ | 2.7% | 9 | イスタンブール | 2.1% |
| 10 | ホーチミン | 2.1% | 10 | グアム | 2.0% | 9 | バリ島(インドネシア) | 2.1% |
| | | | | シンガポール | 2.0% | | | |

※ 小数点第2位を四捨五入した数値でランキング。

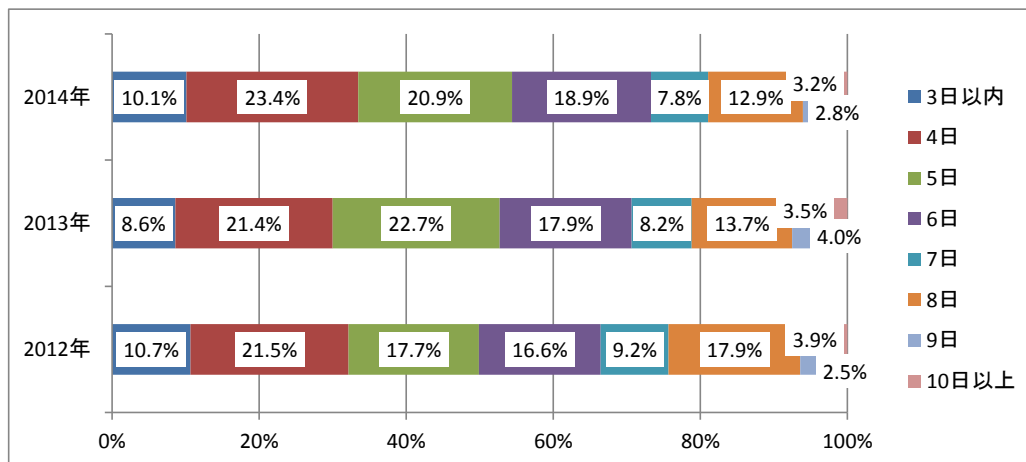
※ 昨年のレポートとは集計方法が異なるため、2013年以前のランキングに変更あり

(昨年はメールでの問い合わせのみ、今年よりサイト経由で旅行会社のホームページへのリンクも含む集計方法に変更)

3. GW海外ツアーの日程

ツアー日数は「4日」「5日」「6日」のシェアが高く、それぞれ2割弱から2割強を占める。2012年から比較すると、「4日」「6日」などのシェアが伸びており、全体的に6日以内の割合が増加し、7日以上長期ツアーが減少傾向(データ5)。平均日数で見ると、昨年と同じ5.7日であった(データ6)。

■データ5: GW海外ツアー問い合わせ_日数別問い合わせシェア



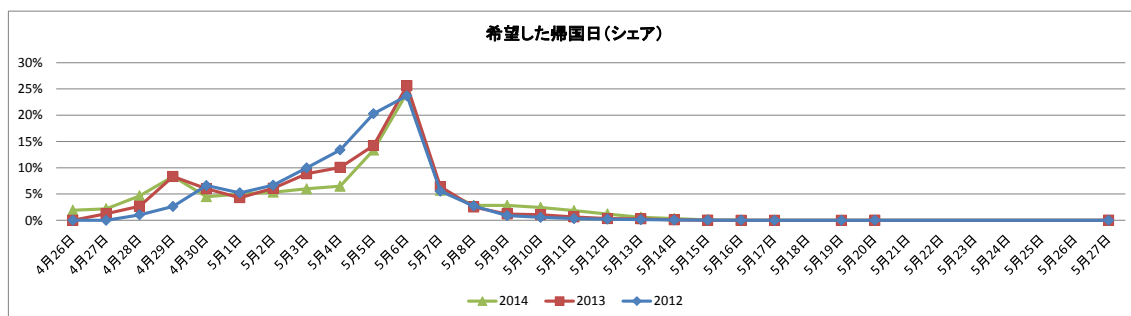
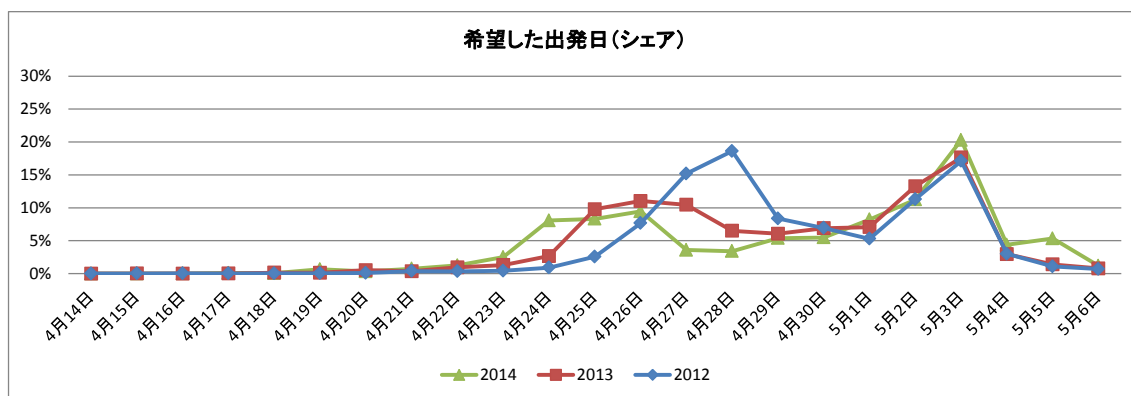
■データ6: GW海外ツアー問い合わせ_平均日数

| 年 | 2014 | 2013 | 2012 |
|------|------|------|------|
| 平均日数 | 5.7 | 5.7 | 5.6 |

4. GW海外ツアーの希望出発日・帰国日

希望出発日は、2014年は5月3日がピーク。4月24日から26日にかけてもシェアがやや高い。今年（2014年）は4月28日、30日、5月1～2日がカレンダー通りでは平日扱いのため、ピークが土日と休日の2回に分散している（データ7、8）。過去2年間と比較すると、4月出発の合計シェアは減少し、5月出発が7ポイント増加し半数を占める。帰国は例年通り5月6日、5日の順となっており、長期の旅行がしづらい動向が読み取れる（データ9）。

■データ7:GW海外ツアー問い合わせ_希望出発日・帰国日シェア



■データ8:2014年GWツアー問い合わせ_希望出発日・帰国日シェアベスト5

| 順位 | 希望した出発日 | シェア | 順位 | 希望した帰国日 | シェア |
|----|---------|-------|----|---------|-------|
| 1 | 5月3日 | 20.3% | 1 | 5月6日 | 24.3% |
| 2 | 5月2日 | 11.2% | 2 | 5月5日 | 13.4% |
| 3 | 4月26日 | 9.5% | 3 | 4月29日 | 8.3% |
| 4 | 4月25日 | 8.3% | 4 | 5月4日 | 6.5% |
| 5 | 5月1日 | 8.2% | 5 | 5月3日 | 6.0% |

■データ9:GWツアー問い合わせ_希望出発日・帰国日月別シェア

| | 2014 | 2013 | 2012 |
|--------|-------|-------|-------|
| 4月出発・計 | 49.4% | 56.9% | 61.5% |
| 5月出発・計 | 50.6% | 43.1% | 38.5% |
| | 2014 | 2013 | 2012 |
| 4月帰国・計 | 21.6% | 18.3% | 10.3% |
| 5月帰国・計 | 78.4% | 81.7% | 89.7% |

<総評・解説>

羽田の国際線増便・路線拡大と、日並びが行き先に影響。

長距離が全体的にポイントを落とす一方で、「絶景」人気で南北アメリカが好調。

今年のGWは、前年比 88%と鈍足だが、予約の直前化が加速しているためと思われる。日並びに恵まれないためか、ツアー日数は短期が中心で5月出発に人気集中。人気の行先は、ベトナムやニューヨークなど羽田空港の路線拡大を受けた行き先を中心に、ほか台湾など渡航時間が5時間前後のアジア諸国が好調。長距離はヨーロッパを中心に全体的にポイントダウンが見られるが、グランドキャニオン、カンクンといった南北アメリカの絶景スポットが比較的健闘している。

これから予約をする人は、早めの予約がおすすめ。帰国日は例年通り5月の5日・6日に集中するため、4月30日～5月2日の平日に休みを取れば、人気出発・帰国日を避けた手配が可能そう。